平 成 ２９ 年 度（2017年度）

滋賀県立高等学校入学者選抜要項

滋 賀 県 教 育 委 員 会

平成２９年度県立高等学校入学者選抜の主な日程

月	特別出願許可申請期間	全日制・定時制 推薦・特色選抜 スポーツ・文化芸術推薦選抜	全日制・定時制 一般選抜	通信制	単位制転編入学 （大津清陵・昼間）
1	20(金)				
2	全日制 定時制 20(金) 21(火) 23(木) 23(木) 24(金)	1(水) 2(木) (16:40) 出願 8(水) 9(木) 推薦選抜 特色選抜 スポーツ・文化 芸術推薦選抜 15(水) 入学許可 予定者通知	21(火) 22(水) (16:40※) 出願 27(月) 2(木) (15:00)ただし、3月1日は除く 出願変更		
3	出願変更 再申請 2(木) (12:00) 通信制 転入学 編入学 13(月) 14(火) 15(水) 15(水) 全定二次選抜 17(金) (12:00) 通信制 二次選抜 22(水) 転編入 二次選抜 23(木) (12:00) 24(金) (12:00)	15(水) 入学許可 予定者発表	8(水) 学力検査 9(木) ［実技検査］ 15(水) 入学許可 予定者発表 16(木) 17(金) (16:40※) 二次選抜 出願 22(水) 二次選抜 検査 24(金) 二次選抜 発表	12(日) 15(水) (16:00) 募集 22(水) 入学許可 予定者発表 23(木) 24(金) (16:00) 二次選抜 募集 28(火) 二次選抜 発表	13(月) 14(火) (16:00) 募集 16(木) 学力検査 22(水) 入学許可 予定者発表 22(水) 23(木) (16:00) 二次選抜 募集 27(月) 二次選抜 検査 29(水) 二次選抜 発表

（注）※印のついている時刻は、定時制の課程（夜間）では17:00となります。

目　　次

平成２９年度滋賀県立高等学校入学者選抜要項……１
全日制の課程および定時制の課程……１
第１　一般選抜……１
第２　推薦選抜……６
第３　特色選抜……８
第４　スポーツ・文化芸術推薦選抜……10
第５　中高一貫教育に係る併設型高等学校の特例……12
通信制の課程（単位制）……13
転入学・編入学（単位制による定時制の課程（昼間）のみ）……14
［別表１］高等学校別入学者選抜一覧表……16
［別表２］高等学校別推薦選抜の概要一覧表……19
［別表３］高等学校別特色選抜の概要一覧表……24
［別表４］高等学校別スポーツ・文化芸術推薦選抜の概要一覧表……27

平成２９年度滋賀県立高等学校入学者選抜要項

平成29年度における滋賀県立高等学校（以下「県立高等学校」という。）の全日制の課程、定時制の課程および通信制の課程の入学者の選抜は、この要項に定めるところにより実施する。

［全日制の課程および定時制の課程］

選抜は、「一般選抜」、「推薦選抜」・「特色選抜」および「スポーツ・文化芸術推薦選抜」により行うものとする。推薦選抜、特色選抜については、学校または学科によっていずれかを行うものとする。ただし、定時制の課程にあっては、一般選抜のみとすることができる。また、スポーツ・文化芸術推薦選抜については、スポーツ強化拠点校または文化芸術推進強化校の指定を受けた学校が行うことができるものとする。

第１　一般選抜

１　募集定員

募集定員は、別に定める。

２　出願資格

次のいずれかに該当する者とする。

(1) 平成29年３月に中学校もしくはこれに準ずる学校または中等教育学校の前期課程（以下「中学校等」という。）を卒業し、または修了する見込みの者

(2) 中学校等を卒業し、または修了した者

(3) 学校教育法施行規則（昭和22年文部省令第11号）第95条各号のいずれかに該当する者

３　出願

(1) 入学志願者（以下「志願者」という。）は、滋賀県立学校の管理運営等に関する規則（昭和32年滋賀県教育委員会規則第８号。以下「県立学校管理運営等規則」という。）第11条第２項の規定に基づき、その保護者（親権者または未成年後見人をいう。）が県内に居住するときは、その志願する県立高等学校へ出願することができる。なお、県外にその保護者が居住する志願者は、県立学校管理運営等規則第11条の３の規定に基づく許可を受けた者に限って、出願することができる。

(2) 出願は、１人１校、１課程、１学科または１科限りとする。ただし、出願しようとする県立高等学校（以下「出願先高等学校」という。）の同一の課程に２以上の学科または科が置かれる場合にあっては、これを第２志望または第３志望とすることができる。

(3) 次に掲げる県立高等学校への出願にあっては、(2)の規定によらず、当該県立高等学校に設置する普通科と専門学科を区別せずに出願（以下「学校出願」という。）するものとし、普通科および専門学科の両方またはいずれかを志望することができる。

滋賀県立膳所高等学校、滋賀県立米原高等学校、滋賀県立草津東高等学校および滋賀県立栗東高等学校

ただし、滋賀県立草津東高等学校体育科および滋賀県立栗東高等学校美術科については、推薦選抜とスポーツ・文化芸術推薦選抜を合わせた入学許可予定者が、当該学科の募集定員に満たない場合に限り、出願することができる。

４　出願手続

(1) 提出書類　志願者は、次の書類を、在学している中学校等または卒業し、もしくは修了した中学校等の校長（以下「中学校長」という。）を経て、出願先県立高等学校の校長（以下「出願先高等学校長」という。）に提出しなければならない。ただし、２の(3)に該当する志願者にあっては、出願先高等学校長に申し出て、その指示に従わなければならない。

ア　入学願書

イ　学校出願入学願書　学校出願をする志願者にあっては、アに代えて学校出願入学願書によるものとする。

ウ　受検票　平成29年３月に滋賀県内の中学校を卒業する見込みの者以外の者は、出願前３箇月以内に撮影した無帽、正面上半身の写真（縦４㎝、横３㎝）を受検票の所定の欄に貼り、中学校長の割印を受けなければならない。ただし、２の(3)に該当する者については、割印は不要とする。

エ　住民票記載事項証明書の写し　２の(2)および(3)に該当する者ならびに２の(1)に該当する者の

うち中学校長または出願先高等学校長が必要と認めた者は、本人および保護者の住民票記載事項証明書の写しに中学校長が原本証明をしたものを提出しなければならない。

オ　滋賀県立高等学校特別出願に係る許可書（以下「特別出願許可書」という。）の写し

(ｱ)　県立学校管理運営等規則第11条の３の規定に基づく特別事情による志願者は、滋賀県教育委員会教育長（以下「県教育長」という。）の許可を受け、特別出願許可書の写しに中学校長が原本証明をしたものを添付しなければならない。

(ｲ)　特別出願許可申請期間 平成29年１月20日（金）から平成29年２月21日（火）まで（土曜日、日曜日および祝日を除く。）とする。受付は、午前８時30分から午後５時までとする。

カ　雇用（予定）証明書　県内に勤務地を有し、または有する見込みの者のうち県外からの志願者は、雇用（予定）証明書を添付しなければならない。

キ　海外帰国生徒等取扱措置願　13の(3)に定める海外帰国生徒等に該当する者のうち、海外帰国生徒等取扱措置願を提出した者については、13の(4)に定める受検に当たっての特別な配慮を受けることができる。また、入学者選抜の判定においても、その者の海外経験等の事情を配慮することとする。

ク　定時制課程特例措置申請書　定時制の課程（滋賀県立大津清陵高等学校および滋賀県立能登川高等学校の定時制の課程を除く。）においては、満21歳以上（平成29年４月１日現在）の志願者で希望するものについては、定時制課程特例措置申請書を提出することにより、学力検査に代えて面接および作文で受検することができる。

ケ　自己申告書　それぞれの学年において年間30日以上欠席した志願者のうち希望する者は、その理由等を記した自己申告書を提出することができる。

(2) 入学考査手数料（以下「手数料」という。）

ア　志願者は、出願に当たって、全日制の課程にあっては2,200円、定時制の課程にあっては950円の手数料に相当する額面の滋賀県収入証紙（以下「証紙」という。）を入学願書の証紙貼付欄に貼り付けなければならない。

イ　既納の手数料は、原則として還付しない。

(3) 中学校長は、志願者が当該県立高等学校を志願していることを確認し、提出された書類の内容を審査のうえ、次の書類を作成し、志願者から提出された書類とともに出願先高等学校長に提出するものとする。

ア　個人調査報告書　評定は、中学校生徒指導要録に基づく評価を用いるものとする。

イ　成績一覧表　平成29年３月に中学校等を卒業し、または修了する見込みの者について作成するものとする。ただし、推薦選抜、特色選抜またはスポーツ・文化芸術推薦選抜に出願があった県立高等学校へは不要とする。なお、県教育長あてにも１部提出するものとする。

ウ　出願者一覧表（２通）

(4) 出願期間等

ア　期間　平成29年２月21日（火）および平成29年２月22日（水）とする。

イ　受付時間　午前８時40分から午後４時40分までとする。ただし、定時制の課程（夜間）にあっては、平成29年２月21日（火）は午後１時20分から午後８時まで、平成29年２月22日（水）は午後１時20分から午後５時までとする。

郵送の場合は、平成29年２月21日（火）の消印のあるものに限り受け付ける。この場合において、中学校長は、郵送した時点で、出願者数等について、出願先高等学校長あて電話で報告するものとする。

(5) 出願先高等学校長は、中学校長から提出された書類および手数料（入学願書に貼付の証紙）を確認のうえ、出願者一覧表１通を受検番号を付した受検票とともに中学校長に交付するものとする。

(6) 中学校長は、受検票を志願者に交付するものとする。

5　出願変更

(1) 志願者は、４に基づく出願後、１人１回に限り、志望する学校、課程、学科または科を変更することができる。

(2) 特別出願許可書を交付された志願者が出願先高等学校、課程、学科を変更する場合には、改めて特別出願許可が必要となることがある。特別出願許可書の再申請期間は、平成29年２月24日（金）から平成29年３月２日（木）までとする。受付は、午前８時30分から午後５時までとする。ただし、最終日の受付は、正午までとする。

(3) 出願変更に当たっての学校、課程、学科または科の選定は、３に同じとする。

(4) 第２志望または第３志望の学科または科を変更する場合も、(1)、(2)および(3)と同様とする。

(5) ３の(3)に該当する志願者が、志望する学科を変更する場合も、(1)、(2)および(3)と同様とする。

6　出願変更手続

(1) 志望する学校、課程、学科または科の変更をしようとする志願者は、出願先変更願を中学校長を経て出願先高等学校長に提出しなければならない。ただし、２の(3)に該当する志願者は、出願先高等学校長に申し出て、その指示に従わなければならない。

(2) (1)に規定する者は、新たに入学願書（ただし、３の(3)に該当する志願者は、学校出願入学願書）および受検票を作成し、(7)で返却を受けた書類とともに、中学校長を経て、変更して出願しようとする県立高等学校の校長（以下「変更先高等学校長」という。）に提出しなければならない。なお、郵送による手続はできないものとする。

(3) 手数料　(1)に規定する者は、出願変更に当たって、手数料に不足のある場合は、当該不足額に相当する額面の証紙を変更先高等学校長へ提出する入学願書の証紙貼付欄に貼り付けなければならない。

既納の手数料は、原則として還付しない。

(4) 中学校長は、志願者が出願先の変更を希望していることを確認し、提出された書類の内容を審査するものとする。

(5) 中学校長は、出願先変更者一覧表２通を作成し、出願先変更願とともに出願先高等学校長に提出するものとする。

(6) 中学校長は、変更出願者一覧表２通を作成し、(2)の書類とともに変更先高等学校長に提出するものとする。

(7) 出願先高等学校長は、中学校長から提出された書類を確認のうえ、中学校長に出願時に提出された書類（入学願書を除く。）を返却するとともに出願先変更者一覧表１通および受検票に出願済み証明の押印をし、交付するものとする。

(8) 変更先高等学校長は、中学校長から提出された書類および手数料を確認のうえ、変更出願者一覧表１通を受検番号を付した受検票とともに中学校長に交付するものとする。

(9) 出願変更の期間等

ア　期間　平成29年２月27日（月）から平成29年３月２日（木）までとする。ただし、平成29年３月１日（水）は除く。

イ　受付時間　午前８時40分から午後４時40分までとし、最終日は午後３時までとする。ただし、定時制の課程（夜間）にあっては、午後１時20分から午後８時までとし、最終日は午後１時20分から午後３時までとする。

7　学力検査等

(1) 選抜のための学力検査は、出願者全員に対して行う。ただし、定時制の課程（滋賀県立大津清陵高等学校および滋賀県立能登川高等学校の定時制の課程を除く。）においては、満21歳以上（平成29年４月１日現在）の志願者で希望する者については、学力検査を行わず、面接および作文をもってこれに代えることができる。

(2) 学力検査実施教科等

ア　学力検査実施教科は、各県立高等学校とも国語、数学、社会、理科および英語の５教科を原則とする。（実施教科については、別表１の「高等学校別入学者選抜一覧表」を参照すること。）

イ　面接、作文または実技検査のいずれかを課す場合は、５教科の学力検査終了後またはその翌日に実施する。ただし、５教科のうち１教科を減じる場合は、当該教科の検査時間に実施することができるものとする。実施方法については、各県立高等学校ごとに定める実施要項によるものとする。（別表１の「高等学校別入学者選抜一覧表」を参照すること。）

ウ　各教科等の配点については、各県立高等学校ごとに定める実施要項によるものとする。
（別表１の「高等学校別入学者選抜一覧表」を参照すること。）

(3) 教科、期日および時間は、次のとおりとする。

期　日	時　限	1		2		3		4		5		6
平成29年3月8日（水）	時　間	9:00～9:10	休憩	9:25～10:15	休憩	10:35～11:25	休憩	11:45～12:35	昼食	13:20～14:10	休憩	14:30～15:20
	教　科その他	一般注意		国　語		数　学		社　会		理　科		英　語

なお、英語については「聞き取りテスト」を含めて実施する。

(4) 受検場は、出願先高等学校とする。

8　面接　　（７の(2)のイに示す以外の面接）

７の(2)のイに示す以外の面接の実施については、滋賀県教育委員会と協議のうえ、学力検査終了後またはその翌日に行うものとし、各県立高等学校ごとに定める実施要項によるものとする。（別表１の「高等学校別入学者選抜一覧表」を参照すること。）

9　選抜の方法

(1) 出願先高等学校長は、個人調査報告書、学力検査実施教科等の成績を資料として、高等学校教育を受けるに足る者を選抜し、入学許可予定者を決定するものとする。

(2) ３の(3)に該当する県立高等学校の校長は、志願者の志望に基づき専門学科を優先して入学許可予定者を決定し、次に、普通科の入学許可予定者を決定するものとする。

10　入学許可予定者の発表

入学許可予定者の発表は、平成29年３月15日（水）に出願先高等学校において行うものとする。

11　二次選抜

入学許可予定者数が募集定員に満たない学科または科において、次のとおり二次選抜を行うものとする。

(1) 二次選抜定員は、学科または科の募集定員から入学許可予定者数を減じた数とする。

(2) 出願資格は、２の(1)から(3)までのいずれかに該当する者で、一般選抜を受検し、不合格となった者とする。ただし、やむを得ない理由により一般選抜を受検できなかったと認められる者は、滋賀県教育委員会の許可を得て、出願することができる。

(3) 出願　３に同じ。

(4) 出願手続

ア　出願書類　４の(1)（クを除く。）に同じ。ただし、４の(1)のオに規定する特別出願の許可申請期間は、平成29年３月15日（水）から平成29年３月17日（金）までとする。受付は、午前８時30分から午後５時までとする。ただし、最終日の受付は、正午までとする。

イ　手数料　４の(2)に同じ。

ウ　中学校長は、志願者が当該県立高等学校を志願していることを確認し、提出された書類の内容を審査のうえ、二次選抜出願者一覧表２通、個人調査報告書および成績一覧表（ただし、推薦選抜、特色選抜、スポーツ・文化芸術推薦選抜、一般選抜で出願があった県立高等学校へは不要とする。）を作成し、志願者から提出された書類とともに出願先高等学校長に提出するものとする。

(5) 出願書類の提出期日等

ア　期間　平成29年３月16日（木）および平成29年３月17日（金）とする。

イ　受付時間　午前８時40分から午後４時40分までとする。ただし、定時制の課程（夜間）にあっては、平成29年３月16日（木）は午後１時20分から午後８時までとし、平成29年３月17日（金）は午後１時20分から午後５時までとする。

郵送の場合は、平成29年３月16日（木）の消印のあるものに限り受け付ける。この場合において、中学校長は、郵送した時点で、出願者数等について、出願先高等学校長あて電話で報告するものとする。

(6) 検査期日等

ア　検査期日は、平成29年３月22日（水）とする。

検査時間

(ｱ)　全日制の課程および定時制の課程（昼間）

9:00 ～ 9:20　　出欠調査、一般注意

9:20 ～ 9:30　　休憩

9:30 ～　　面接および作文

(ｲ)　定時制の課程（夜間）

14:00 ～14:20　　出欠調査、一般注意

14:20 ～14:30　　休憩

14:30 ～　　面接および作文

イ　二次選抜においては、面接および作文を出願者全員に対して行う。

なお、一般選抜において実技検査を実施する場合は、二次選抜においても実技検査を実施することができる。

ウ　受検場は、出願先高等学校とする。

(7) 選抜の方法

出願先高等学校長は、個人調査報告書、面接および作文の結果を資料とし、７の学力検査の結果を参考資料として、高等学校教育を受けるに足る者を選抜し、入学許可予定者を決定するものとする。

なお、(2)のただし書に該当するものが受検する場合で出願先高等学校長が必要と認めたときは、３教科（国語、数学および英語）の学力検査を実施して、その結果を参考資料とすることができる。

(8) 入学許可予定者の発表

入学許可予定者の発表は、平成29年３月24日（金）に、出願先高等学校において行うものとする。

12　不正出願による入学許可の取消し

出願について不正の事実のあることが判明したときは、入学許可後においてもその許可を取り消すものとする。

13　その他

(1) 郵送は、全て「書留」または「簡易書留」扱いとする。

(2) 県外からの志願者および２の(3)に該当する志願者に対する必要な指示は、この要項に定めるもののほか、出願先高等学校長または県教育長が行うものとする。

(3) 海外帰国生徒等とは、海外帰国生徒または外国人生徒のうち、次のいずれにも該当する者とする。

ア　帰国または渡日後の期間

帰国し、または渡日した日から平成29年２月１日（水）までの期間が６年以内

イ　海外における在住期間

帰国または渡日時からさかのぼり継続して１年以上

(4) 受検に当たって特別な配慮を必要とする場合、中学校長は、志願者の状況等について、出願先高等学校長あて申し出るものとする。

なお、上記の場合の受検上の配慮事項等については、別途示す。

(5) 出願先高等学校長は、この要項に定めるもののほか、あらかじめ県教育長の承認を受け、志願者に対して必要な指示を行うことができる。

(6) この要項に定めるもののほか、必要な事項は、別に定める。

第２　推薦選抜

1　実施校および募集枠

(1) 推薦選抜を実施する学校、学科または科は、別表１の「高等学校別入学者選抜一覧表」に示すとおりとする。

(2) 推薦選抜における募集枠は、別表１の「高等学校別入学者選抜一覧表」に示すとおりとする。

2　出願資格および推薦要件

推薦選抜に出願できる資格を有する者は、平成29年３月に中学校等を卒業し、または修了する見込みの者で、志願する動機が明白であり、出願先高等学校が示す推薦要件にふさわしく、適性、興味・関心および学習意欲を有する者のうち、中学校長の推薦を受けた者とする。

3　出願期間等

(1) 期間　平成29年２月１日（水）および平成29年２月２日（木）とする。

(2) 受付時間　午前８時40分から午後４時40分までとする。

郵送の場合は、平成29年２月１日（水）の消印のあるものに限り受け付ける。この場合において、中学校長は、郵送した時点で、出願者数等について、出願先高等学校長あて電話で報告するものとする。

4　出願

(1) 志願者は、県立学校管理運営等規則第11条第２項および第11条の３の規定に基づき出願することができる。

(2) 出願は、１人１校、１課程、１学科または１科限りとする。ただし、スポーツ・文化芸術推薦選抜の志願者は、出願先高等学校が実施する同一課程、同一学科または同一科の推薦選抜を併願することができる。

5　出願手続

(1) 提出書類　志願者は、次の書類を中学校長を経て出願先高等学校長に提出しなければならない。

ア　推薦選抜入学願書

イ　推薦選抜受検票　平成29年３月に滋賀県内の中学校を卒業見込みの者以外の者は、出願前３箇月以内に撮影した無帽、正面上半身の写真(縦４cm、横３cm)を推薦選抜受検票の所定の欄に貼り、中学校長の割印を受けなければならない。

ウ　住民票記載事項証明書の写し　「第１　一般選抜」の４の(1)のエに同じ。

エ　特別出願許可書の写し　「第１　一般選抜」の４の(1)のオに同じ。ただし、出願手続までに許可を受けなければならない。

オ　海外帰国生徒等取扱措置願　「第１　一般選抜」の４の(1)のキに同じ。

カ　自己申告書　「第１　一般選抜」の４の(1)のケに同じ。

(2) 手数料

ア　志願者は、出願に当たって、全日制の課程にあっては2,200円、定時制の課程にあっては950円の手数料に相当する額面の証紙を推薦選抜入学願書の証紙貼付欄に貼り付けなければならない。

イ　既納の手数料は、原則として還付しない。

(3) 中学校長は、志願者が当該県立高等学校を志願していることを確認し、提出された書類の内容を審査のうえ、推薦選抜出願者一覧表２通、推薦書、個人調査報告書および成績一覧表を作成し、志願者から提出された書類とともに出願先高等学校長に提出するものとする。

(4) 出願先高等学校長は、中学校長から提出された書類および手数料を確認のうえ、推薦選抜受検票に受検番号を付して、推薦選抜出願者一覧表１通とともに中学校長に交付するものとする。

(5) 中学校長は、志願者に推薦選抜受検票を交付するものとする。

6　面接、作文または実技検査

推薦選抜出願者全員に対して面接、作文または実技検査のうちから二つ以内を課すものとし、その方法等は各県立高等学校ごとに定める実施要項によるものとする。（別表１の「高等学校別入学者選抜一覧表」および別表２の「高等学校別推薦選抜の概要一覧表」を参照すること。）

(1) 実施日　平成29年２月８日（水）

(2) 実施場所　出願先高等学校

(3) 実施時間

9:00 ～ 9:20	出欠調査、一般注意
9:20 ～ 9:30	休憩
9:30 ～	面接、作文または実技検査

7　選抜方法

出願先高等学校長は、中学校長から提出された個人調査報告書および推薦書等の内容ならびに面接、作文または実技検査の結果を資料として、総合的に判定し、推薦選抜における入学許可予定者を決定するものとする。

8　推薦選抜における入学許可予定者の通知

(1) 出願先高等学校長は、平成29年２月15日（水）に当該中学校等を通じて本人に推薦選抜における入学許可予定を通知する。

(2) (1)の通知は、推薦選抜入学許可予定者通知書（以下「推薦選抜通知書」という。）の交付によって行う。

(3) 推薦選抜通知書の交付を受けた者は、当該県立高等学校に入学するものとする。

9　入学許可予定者の発表

(1) ８の(1)および(2)によって、推薦選抜通知書の交付を受けた者については、平成29年３月15日（水）に出願先高等学校で入学許可予定者として発表する。

(2) 出願について不正の事実のあることが判明したときは、入学許可後においてもその許可を取り消すものとする。

10　推薦選抜の不合格者

推薦選抜に不合格となった者は、「第１　一般選抜」に定めるところにより、改めて出願することができる。

11　その他

「第１　一般選抜」の13に同じ。

第３　特色選抜

1　実施校および募集枠

(1) 特色選抜を実施する学校、学科または科は、別表１の「高等学校別入学者選抜一覧表」に示すとおりとする。

(2) 特色選抜における募集枠は、別表１の「高等学校別入学者選抜一覧表」に示すとおりとする。

2　出願資格

特色選抜に出願できる資格を有する者は、「第１　一般選抜」の２のいずれかに該当する者で、志願する動機が明白であり、適性、興味・関心および学習意欲を有する者とする。

3　出願期間等

(1) 期間　平成29年２月１日（水）および平成29年２月２日（木）とする。

(2) 受付時間　午前８時40分から午後４時40分までとする。

郵送の場合は、平成29年２月１日（水）の消印のあるものに限り受け付ける。この場合において、中学校長は、郵送した時点で、出願者数等について、出願先高等学校長あて電話で報告するものとする。

4　出願

(1) 志願者は、県立学校管理運営等規則第11条第２項および第11条の３の規定に基づき出願することができる。

(2) 出願は、１人１校、１課程、１学科または１科限りとする。ただし、スポーツ・文化芸術推薦選抜の志願者は、出願先高等学校が実施する同一課程、同一学科または同一科の特色選抜を併願することができる。

5　出願手続

(1) 提出書類　志願者は、次の書類を中学校長を経て出願先高等学校長に提出しなければならない。

ア　特色選抜入学願書

イ　特色選抜受検票　平成29年３月に滋賀県内の中学校を卒業見込みの者以外の者は、出願前３箇月以内に撮影した無帽、正面上半身の写真(縦４㎝、横３㎝)を特色選抜受検票の所定の欄に貼り、中学校長の割印を受けなければならない。

ウ　志願理由書　志願者は、志願理由等を記した志願理由書を提出しなければならない。

エ　住民票記載事項証明書の写し　「第１　一般選抜」の４の(1)のエに同じ。

オ　特別出願許可書の写し　「第１　一般選抜」の４の(1)のオに同じ。ただし、出願手続までに許可を受けなければならない。

カ　海外帰国生徒等取扱措置願　「第１　一般選抜」の４の(1)のキに同じ。

キ　自己申告書　「第１　一般選抜」の４の(1)のケに同じ。

(2) 手数料

ア　志願者は、出願に当たって、手数料2,200円に相当する額面の証紙を特色選抜入学願書の証紙貼付欄に貼り付けなければならない。

イ　既納の手数料は、原則として還付しない。

(3) 中学校長は、志願者が当該県立高等学校を志願していることを確認し、提出された書類の内容を審査のうえ、特色選抜出願者一覧表２通、個人調査報告書および成績一覧表を作成し、志願者から提出された書類とともに出願先高等学校長に提出するものとする。

ただし、成績一覧表については、平成29年３月に中学校等を卒業し、または修了する見込みの者について作成するものとする。

(4) 出願先高等学校長は、中学校長から提出された書類を確認のうえ、特色選抜受検票に受検番号を付して、特色選抜出願者一覧表１通とともに中学校長に交付するものとする。

(5) 中学校長は、志願者に特色選抜受検票を交付するものとする。

6　口頭試問、小論文、総合問題または実技検査

特色選抜出願者全員に対して口頭試問、小論文、総合問題または実技検査のうちから二つ以上を課すものとし、その方法等は各県立高等学校ごとに定める実施要項によるものとする。（別表１の「高等学校別入学者選抜一覧表」および別表３の「高等学校別特色選抜の概要一覧表」を参照すること。）

(1) 実施日　平成29年２月８日（水）

(2) 実施場所　出願先高等学校

(3) 実施時間

9:00 ～ 9:20	出欠調査、一般注意
9:20 ～ 9:30	休憩
9:30 ～	口頭試問、小論文、総合問題または実技検査

7　選抜方法

出願先高等学校長は、志願者から提出された志願理由書および中学校長から提出された個人調査報告書等の内容ならびに口頭試問、小論文、総合問題または実技検査の結果を資料として、総合的に判定し、特色選抜における入学許可予定者を決定するものとする。

8　特色選抜における入学許可予定者の通知

(1) 出願先高等学校長は、平成29年２月15日（水）に当該中学校等を通じて本人に特色選抜における入学許可予定を通知する。

(2) (1)の通知は、特色選抜入学許可予定者通知書（以下「特色選抜通知書」という。）の交付によって行う。

(3) 特色選抜通知書の交付を受けた者は、当該県立高等学校に入学するものとする。

9　入学許可予定者の発表

(1) ８の(1)および(2)によって、特色選抜通知書の交付を受けた者については、平成29年３月15日（水）に出願先高等学校で入学許可予定者として発表する。

(2) 出願について不正の事実のあることが判明したときは、入学許可後においてもその許可を取り消すものとする。

10　特色選抜の不合格者

特色選抜に不合格となった者は、「第１　一般選抜」に定めるところにより、改めて出願することができる。

11　その他

「第１　一般選抜」の13に同じ。

第４　スポーツ・文化芸術推薦選抜

1　実施校および募集枠

(1) スポーツ・文化芸術推薦選抜を実施する学校、学科または科は、別表１の「高等学校別入学者選抜一覧表」に示すとおりとする。

(2) スポーツ・文化芸術推薦選抜における募集枠は、別表４の「高等学校別スポーツ・文化芸術推薦選抜の概要一覧表」に示すとおりとする。

2　出願資格および推薦要件

スポーツ・文化芸術推薦選抜に出願できる資格を有する者は、平成29年３月に中学校等を卒業し、または修了する見込みの者で、志願する動機が明白であり、出願先高等学校が示す推薦要件を満たし、適性、興味・関心および学習意欲を有する者のうち、中学校長の推薦を受けた者とする。

3　出願期間等

(1) 期間　平成29年２月１日（水）および平成29年２月２日（木）とする。

(2) 受付時間　午前８時40分から午後４時40分までとする。

郵送の場合は、平成29年２月１日（水）の消印のあるものに限り受け付ける。この場合において、中学校長は、郵送した時点で、出願者数等について、出願先高等学校長あて電話で報告するものとする。

4　出願

(1) 志願者は、県立学校管理運営等規則第11条第２項および第11条の３の規定に基づき出願することができる。

(2) 出願は、１人１校、１課程、１学科または１科限りとする。ただし、出願先高等学校が実施する同一課程、同一学科または同一科の推薦選抜または特色選抜を併願することができる。

5　出願手続

(1) 提出書類　志願者は、次の書類を中学校長を経て出願先高等学校長に提出しなければならない。

ア　スポーツ・文化芸術推薦選抜入学願書

イ　スポーツ・文化芸術推薦選抜受検票　平成29年３月に滋賀県内の中学校を卒業見込みの者以外の者は、出願前３箇月以内に撮影した無帽、正面上半身の写真(縦４㎝、横３㎝)をスポーツ・文化芸術推薦選抜受検票の所定の欄に貼り、中学校長の割印を受けなければならない。

ウ　住民票記載事項証明書の写し　「第１　一般選抜」の４の(1)のエに同じ。

エ　特別出願許可書の写し　「第１　一般選抜」の４の(1)のオに同じ。ただし、出願手続までに許可を受けなければならない。

オ　海外帰国生徒等取扱措置願　「第１　一般選抜」の４の(1)のキに同じ。

カ　自己申告書　「第１　一般選抜」の４の(1)のケに同じ。

キ　上記に定めるもののほか、出願先高等学校長が求める書類

(2) 手数料

ア　志願者は、出願に当たって、全日制の課程にあっては2,200円、定時制の課程にあっては950円の手数料に相当する額面の証紙をスポーツ・文化芸術推薦選抜入学願書の証紙貼付欄に貼り付けなければならない。推薦選抜または特色選抜を併願する場合は、別途、推薦選抜または特色選抜の手数料が必要となる。

イ　既納の手数料は、原則として還付しない。

(3) 中学校長は、志願者が当該県立高等学校を志願していることを確認し、提出された書類の内容を審査のうえ、スポーツ・文化芸術推薦選抜出願者一覧表２通、スポーツ・文化芸術推薦選抜推薦書、個人調査報告書および成績一覧表を作成し、志願者から提出された書類とともに出願先高等学校長に提出するものとする。

(4) 出願先高等学校長は、中学校長から提出された書類および手数料を確認のうえ、スポーツ・文化芸術推薦選抜受検票に受検番号を付して、スポーツ・文化芸術推薦選抜出願者一覧表１通とともに中学校長に交付するものとする。

(5) 中学校長は、志願者にスポーツ・文化芸術推薦選抜受検票を交付するものとする。

6　検査方法等

(1) スポーツ・文化芸術推薦選抜出願者全員に対して実技検査を実施するとともに、面接、作文または小論文のうちから一つを課すものとする。また、特色選抜実施校は、特色選抜の総合問題を併せ

て実施することができる。（別表１の「高等学校別入学者選抜一覧表」および別表４の「高等学校別スポーツ・文化芸術推薦選抜の概要一覧表」を参照すること。）

(2) 推薦選抜または特色選抜を併願する者については、スポーツ・文化芸術推薦選抜の検査に加え、推薦選抜または特色選抜と同じ内容の検査を課すものとする。（別表２の「高等学校別推薦選抜の概要一覧表」および別表３の「高等学校別特色選抜の概要一覧表」を参照すること。）

(3) 実施日　　平成29年２月８日（水）および２月９日（木）の両日またはいずれか一日

(4) 実施場所　出願先高等学校

(5) 実施時間　各県立高等学校ごとに定める実施要項によるものとする。

7　選抜方法

(1) 出願先高等学校長は、中学校長から提出された個人調査報告書およびスポーツ・文化芸術推薦選抜推薦書等の内容ならびに各検査の結果を資料として総合的に判定し、スポーツ・文化芸術推薦選抜における入学許可予定者を決定するものとする。

(2) 出願先高等学校長は、推薦選抜または特色選抜を併願する志願者がある場合は、スポーツ・文化芸術推薦選抜の入学許可予定者を先に決定し、次に、推薦選抜または特色選抜の入学許可予定者を決定するものとする。

8　スポーツ・文化芸術推薦選抜における入学許可予定者の通知

(1) 出願先高等学校長は、平成29年２月15日（水）に当該中学校等を通じて本人にスポーツ・文化芸術推薦選抜における入学許可予定を通知する。

(2) (1)の通知は、スポーツ・文化芸術推薦選抜入学許可予定者通知書（以下「スポーツ・文化芸術推薦選抜通知書」という。）の交付によって行う。

(3) スポーツ・文化芸術推薦選抜通知書の交付を受けた者は、当該県立高等学校に入学するものとする。

9　入学許可予定者の発表

(1) ８の(1)および(2)によって、スポーツ・文化芸術推薦選抜通知書の交付を受けた者については、平成29年３月15日（水）に出願先高等学校で入学許可予定者として発表する。

(2) 出願について不正の事実のあることが判明したときは、入学許可後においてもその許可を取り消すものとする。

10　スポーツ・文化芸術推薦選抜の不合格者

スポーツ・文化芸術推薦選抜に不合格となった者（ただし、推薦選抜または特色選抜を併願し、これに合格した者を除く。）については、「第１　一般選抜」に定めるところにより、改めて出願することができる。

11　その他

「第１　一般選抜」の13に同じ。

第５ 中高一貫教育に係る併設型高等学校の特例

1　入学者選抜の特例

滋賀県立学校の校舎、課程、部および学科等の設置等に関する規則（昭和63年滋賀県教育委員会規則第５号）第２条の表の左欄に掲げる中学校（以下「併設型中学校」という。）に在籍し、平成29年３月に卒業する見込みの者が、同表のそれぞれ当該右欄に掲げる高等学校（以下「併設型高等学校」という。）に、入学を志願する場合は、次により選抜を行わず入学許可予定者とするものとする。

2　併設型高等学校

併設型高等学校および学科は、次のとおりとする。

併設型中学校	併設型高等学校（学　　科）
滋賀県立河瀬中学校	滋賀県立河瀬高等学校（普 通 科）
滋賀県立守山中学校	滋賀県立守山高等学校（普 通 科）
滋賀県立水口東中学校	滋賀県立水口東高等学校（普 通 科）

3　出願手続

併設型高等学校への志願者は、併設型高等学校入学願書（様式は、各併設型高等学校長が定める。）を平成29年２月21日（火）または平成29年２月22日(水)に、併設型高等学校長に提出しなければならない。

なお、当該併設型高等学校以外の高等学校等へ出願する者は、１による入学者選抜の特例の適用を受けることができないものとする。

［通信制の課程］（単位制）

1　募集定員

募集定員は、別に定める。

2　出願資格

［全日制の課程および定時制の課程］第１の２に同じ。

3　募集期間等

(1) 期間　平成29年３月12日（日）から平成29年３月15日（水）まで（日曜日を含む。）とする。

(2) 受付時間　午前９時から午後４時までとする。

4　出願

(1) 志願者は、県立学校管理運営等規則第11条第２項および第11条の３の規定に基づき出願することができる。

(2) 他の課程および県立高等学校との併願はできない。

5　出願手続

(1) 出願に必要な書類は、次のとおりとする。

ア　入学願書

イ　面接票　志願者は、出願前３箇月以内に撮影した無帽、正面上半身の写真（縦４㎝、横３㎝）を面接票の所定の欄に貼り、中学校長の割印を受けなければならない。ただし、［全日制の課程および定時制の課程］第１の２の(3)に該当する者については、割印は不要とする。

ウ　住民票記載事項証明書の写し　［全日制の課程および定時制の課程］第１の４の(1)のエに同じ。

エ　特別出願許可書の写し

［全日制の課程および定時制の課程］第１の４の(1)のオの(ｱ)に同じ。ただし、特別出願許可書の申請期間は、平成29年２月23日（木）から平成29年３月14日（火）まで（土曜日および日曜日を除く。）とする。受付は、午前８時30分から午後５時までとする。

オ　雇用（予定）証明書　［全日制の課程および定時制の課程］第１の４の(1)のカに同じ。

カ　海外帰国生徒等取扱措置願　［全日制の課程および定時制の課程］第１の４の(1)のキに同じ。

キ　自己申告書　［全日制の課程および定時制の課程］第１の４の(1)のケに同じ。

(2) 志願者は、(1)の書類に、中学校長の作成する個人調査報告書を添えて、出願先高等学校長あて本人が直接提出しなければならない。ただし、県外からの志願者および［全日制の課程および定時制の課程］第１の２の(3)に該当する志願者は、出願先高等学校長に申し出て、その指示に従わなければならない。

6　面接

面接は、出願者全員に対して出願書類の提出時に実施し、その方法等は当該県立高等学校において定める実施要項によるものとする。

7　入学の許可

出願先高等学校長は、提出された個人調査報告書および面接の結果を資料として、総合的に判定し、入学許可予定者を決定するものとする。

8　入学許可予定者の発表

入学許可予定者の発表は、平成29年３月22日（水）に、出願先高等学校において行う。

9　二次選抜

入学許可予定者数が募集定員に満たない場合は、次のとおり二次選抜を行うものとする。

(1) 二次選抜定員は、募集定員から入学許可予定者数を減じた数とする。

(2) 出願資格は、２に同じ。

(3) 募集期間等

ア　期間　平成29年３月23日（木）および平成29年３月24日（金）とする。

イ　受付時間　午前９時から午後４時までとする。

(4) 出願　出願方法および出願手続は、４および５に同じ。ただし、５の(1)のエにおける特別出願許可書の許可申請期間は、平成29年３月15日（水）から平成29年３月24日（金）まで（土曜日、日曜日および祝日を除く。）とする。受付は、午前８時30分から午後５時までとする。ただし、最終日の受付は、正午までとする。

(5) 面接　６に同じ。
(6) 入学の許可　７に同じ。
(7) 入学許可予定者の発表
入学許可予定者の発表は、平成29年３月28日（火）に、出願先高等学校において行う。

10　不正出願による入学許可の取消し

出願について不正の事実のあることが判明したときは、入学許可後においてもその許可を取り消すものとする。

11　その他

［全日制の課程および定時制の課程］第１の13に同じ。

［転入学・編入学］（単位制による定時制の課程（昼間）のみ）

滋賀県教育委員会が単位制による定時制の課程(昼間)(滋賀県立大津清陵高等学校に限る。以下「大津清陵高等学校」という。)に転入生・編入生の枠として定めた募集定員に対して実施する入学者選抜に関しては、次に定めるところによる。

1　募集定員

募集定員は、別に定める。

2　出願資格

次の(1)に該当し、かつ、(2)または(3)のいずれかに該当する者とする。
(1) 志願者が滋賀県内に住所もしくは勤務先を有する者または入学日までに県内に住所もしくは勤務先を有する見込みの者であること。
(2) 転入学志願者　高等学校または中等教育学校の後期課程（以下「高等学校等」という。）に在学し、教科・科目の修得単位を有する者または有する見込みの者
(3) 編入学志願者
過去に高等学校等に在学して、教科・科目の修得単位を有する者

3　募集期間等

(1) 期間　平成29年３月13日（月）および平成29年３月14日（火）とする。
(2) 受付時間　午前９時から午後４時までとする。
郵送の場合は、平成29年３月13日（月）の消印のあるものに限り受け付ける。この場合において高等学校等の校長は、郵送した時点で、出願者数等について、大津清陵高等学校の校長（以下「大津清陵高等学校長」という。）あて電話で報告するものとする。

4　出願手続

(1) 転入学志願者は、次の書類を在学している高等学校等の校長を経て、大津清陵高等学校長に提出しなければならない。
ア　転入学・編入学願書
イ　受検票　志願者は、出願前３箇月以内に撮影した無帽、正面上半身の写真（縦４㎝、横３㎝）を受検票の所定の欄に貼り、高等学校等の校長の割印を受けなければならない。
ウ　住民票記載事項証明書の写し　［全日制の課程および定時制の課程］第１の４の(1)のエに同じ。
エ　特別出願許可書の写し
［全日制の課程および定時制の課程］第１の４の(1)のオの(ｱ)に同じ。ただし、特別出願許可書の申請期間は、平成29年２月23日（木）から平成29年３月13日（月）まで（土曜日および日曜日を除く。）とする。受付は、午前８時30分から午後５時までとする。
オ　雇用（予定）証明書　［全日制の課程および定時制の課程］第１の４の(1)のカに同じ。
カ　海外帰国生徒等取扱措置願　［全日制の課程および定時制の課程］第１の４の(1)のキに同じ。
(2) 手数料　手数料950円に相当する額面の証紙を転入学・編入学願書に貼り付けなければならない。既納の手数料は、原則として還付しない。

(3) 転入学志願者が在学している高等学校等の校長は、提出された書類の内容を審査のうえ、次の書類を作成し、志願者から提出された書類とともに大津清陵高等学校長に提出するものとする。
ア　単位修得証明書（単位修得見込みの教科・科目も付記すること。）（大津清陵高等学校の様式による。）　出願前３箇月以内に発行し、厳封したもの。
イ　成績証明書（大津清陵高等学校の様式による。）　出願前３箇月以内に発行し、厳封したもの。
ウ　転学照会書
(4) 編入学志願者は、(1)の書類を過去に在学した高等学校等の校長が発行した(3)のアおよびイの書類とともに、大津清陵高等学校長あて直接提出しなければならない。

5　学力検査および面接

(1) 選抜のための学力検査および面接は、志願者全員に対して行う。
(2) 教科等、期日および時間は、次のとおりとする。

期　日	時 限	1		2		3		4		5
平成29年3月16日（木）	時　間	9:00～9:10	休憩	9:25～10:15	休憩	10:35～11:25	休憩	11:45～12:35	昼食	13:20～
	教　科その他	一般注意		国　語		数　学		英　語		面　接

(3) 内容　学力検査の内容は、各教科とも高等学校第１学年修了程度の基本的な問題とする。
なお、国語については「作文」を含め実施する。
(4) 受検場は、大津清陵高等学校とする。

6　選抜の方法

大津清陵高等学校長は、成績証明書、学力検査の成績および面接の結果等を資料として、高等学校教育を受けるに足る者を選抜し、入学許可予定者を決定するものとする。

7　入学許可予定者の発表

入学許可予定者の発表は、平成29年３月22日（水）に、大津清陵高等学校において行う。

8　二次選抜

入学許可予定者が募集定員に満たない場合は、次のとおり二次選抜を行うものとする。
(1) 二次選抜定員は、募集定員から入学許可予定者数を減じた数とする。
(2) 出願資格は、２に同じ。
(3) 募集期間等
ア　期間　平成29年３月22日（水）および平成29年３月23日（木）とする。
イ　受付時間　午前９時から午後４時までとする。
郵送の場合は、平成29年３月22日（水）の消印のあるものに限り受け付ける。この場合において、高等学校等の校長は、郵送した時点で、出願者数等について、大津清陵高等学校長あて電話で報告するものとする。
(4)出願　出願手続は、４に同じ。ただし、４の(1)のエに規定する特別出願許可書の許可申請期間は、平成29年３月22日（水）および平成29年３月23日（木）とする。平成29年３月22日（水）の受付は午前８時30分から午後５時までとし、平成29年３月23日（木）の受付は午前８時30分から正午までとする。
(5) 学力検査および面接　５に同じ。ただし、検査期日は、平成29年３月27日（月）とする。
(6) 選抜の方法　６に同じ。
(7) 入学許可予定者の発表
入学許可予定者の発表は、平成29年３月29日（水）に、大津清陵高等学校において行う。

9　その他

(1) 海外帰国生徒等に対する入学者選抜は、その者の海外経験等の事情を配慮するものとする。
(2) 出願について不正の事実のあることが判明したときは、入学許可後においてもその許可を取り消すものとする。

［別表1］

高等学校別入学者選抜一覧表（全日制の課程）

学校名	課程	学科	推薦選抜				特色選抜						スポーツ・文化芸術推薦選抜								一般選抜									備考
			募集枠（%）	面接	作文	実技検査	募集枠%	検査				個人調査報告書検査：個人調査報告書	募集枠（人数）		検査						学力検査					面接	作文	実技検査	学力検査得点：個人調査報告書	
								口頭試問	小論文	実技検査	総合問題		スポーツ活動	文化芸術活動	面接	作文	実技検査	適性検査	小論文	総合問題	国語	数学	社会	理科	英語					
膳所	全日制	普通					30		○		○	7：3									100	100	100	100	100				7：3	
		理数					50		○		○	7：3									100	120	100	120	100				7：3	
堅田	全日制	普通	25	○																	100	100	100	100	100				5：5	
東大津	全日制	普通					30		○		○	7：3									100	100	100	100	100				7：3	
北大津	全日制	普通	30	○																	100	100	100	100	100				5：5	
大津	全日制	普通					25		○		○	6：4									100	100	100	100	100				7：3	
		家庭	35	○	○																100	100	100	100	100				7：3	
石山	全日制	普通					30		○		○	7：3									100	100	100	100	100			※	7：3	
		音楽					50			○	○	7：3									100	100	100	100	100			100	7：3	
瀬田工業	全日制	工業	50	○		○															100	100	100	100	100				5：5	
大津商業	全日制	商業	50	○	○																100	100	100	100	100				6：4	
彦根東	全日制	普通					30		○		○	7：3									100	100	100	100	100				7：3	
河瀬	全日制	普通					25	○			○	7：3		5	○		○			○	100	100	100	100	100				7：3	
彦根工業	全日制	工業	50	○	○																100	100	100	100	100				5：5	
彦根翔西館	全日制	総合	40	○	○								10		○		○				100	100	100	100	100				7：3	
長浜北	全日制	普通					30		○		○	6：4									100	100	100	100	100				7：3	
虎姫	全日制	普通					30		○		○	6：4		5			○		○	○	100	100	100	100	100				7：3	
伊香	全日制	普通	30	○																	100	100	100	100	100				5：5	
長浜農業	全日制	農業	50	○	○																100	100	100	100	100				5：5	
長浜北星	全日制	総合	40	○	○								4		○		○				100	100	100	100	100				5：5	
八幡	全日制	普通	30	○	○																100	100	100	100	100				7：3	
八幡工業	全日制	工業	50	○	○								5		○		○				100	100	100	100	100				6：4	
八幡商業	全日制	商業	50	○																	100	100	100	100	100				5：5	
草津東	全日制	普通					30		○		○	6：4									100	100	100	100	100				7：3	
		体育	100	○		○							20		○		○				100	100	100	100	100			90	6：4	◆
草津	全日制	普通	30	○	○																100	100	100	100	100				6：4	
玉川	全日制	普通					30		○		○	6：4									100	100	100	100	100				7：3	

（注意）・推薦選抜、および特色選抜の募集枠(%)には、スポーツ・文化芸術推薦選抜の募集人数を含む。
・スポーツ・文化芸術推薦選抜の詳細については［別表４］に示す。
・学力検査得点と個人調査報告書の比率は、おおまかな「めやす」を示したものである。
・面接・作文・実技検査の欄の数字は、点数化している場合の満点を示している。
・※について、石山高等学校音楽科を第２志望とする者は、実技検査を受けなければならない。
・◆について、草津東高等学校体育科、および栗東高等学校美術科については、推薦選抜とスポーツ・文化芸術推薦選抜を合わせた入学許可予定者が、当該学科の募集定員に満たない場合に限り、一般選抜を実施する。

学校名	課程	学科	推薦選抜				特色選抜						スポーツ・文化芸術推薦選抜								一般選抜									備考
			募集枠（%）	面接	作文	実技検査	募集枠%	検査				個人調査報告書：検査	募集枠（人数）		検査						学力検査					面接	作文	実技検査	個人調査報告書：学力検査得点	
								口頭試問	小論文	実技検査	総合問題		スポーツ活動	文化芸術活動	面接	作文	実技検査	適性検査	小論文	総合問題	国語	数学	社会	理科	英語					
湖南農業	全日制	農業	50	○																	100	100	100	100	100	50			5：5	
守山	全日制	普通					30		○		○	7：3									100	100	100	100	100				7：3	
守山北	全日制	普通	30	○	○																100	100	100	100	100				5：5	
栗東	全日制	普通	30	○									6		○		○				100	100	100	100	100				5：5	
		美術	100			○								3	○		○				100	100	100	100	100			100	6：4	◆
国際情報	全日制	総合	40	○	○																100	100	100	100	100				6：4	
水口	全日制	普通	30	○	○								2		○		○				100	100	100	100	100				6：4	
水口東	全日制	普通					30		○		○	5：5									100	100	100	100	100				7：3	
甲南	全日制	総合	40	○																	100	100	100	100	100	50			5：5	
信楽	全日制	総合	40 ☆	○										5	○		○				100	100	100	100	100				5：5	
野洲	全日制	普通	30	○									10		○		○				100	100	100	100	100				5：5	
石部	全日制	普通	30	○																	100	100	100	100	100				5：5	
甲西	全日制	普通	30	○																	100	100	100	100	100				7：3	
高島	全日制	普通	25	○	○																100	100	100	100	100				6：4	
安曇川	全日制	普通	30	○																	100	100	100	100	100				6：4	
		総合	30	○																	100	100	100	100	100				6：4	
八日市	全日制	普通					30		○		○	7：3									100	100	100	100	100				7：3	
能登川（単位制）	全日制	普通	25	○																	100	100	100	100	100				6：4	
八日市南	全日制	農業	50	○									3		○		○				100	100	100	100	100	50			5：5	
伊吹	全日制	普通	30	○									10		○		○				100	100	100	100	100				5：5	
米原	全日制	普通					30		○		○	7：3									100	100	100	100	100				7：3	
		理数					50		○		○	7：3									100	100	100	100	100				7：3	
日野	全日制	総合	40	○									5		○		○				100	100	100	100	100				6：4	
愛知	全日制	普通	30	○																	100	100	100	100	100	100			5：5	

（注意）・推薦選抜、および特色選抜の募集枠(%)には、スポーツ・文化芸術推薦選抜の募集人数を含む。
・スポーツ・文化芸術推薦選抜の詳細については［別表４］に示す。
・学力検査得点と個人調査報告書の比率は、おおまかな「めやす」を示したものである。
・面接・作文・実技検査の欄の数字は、点数化している場合の満点を示している。
・◆について、草津東高等学校体育科、および栗東高等学校美術科については、推薦選抜とスポーツ・文化芸術推薦選抜を合わせた入学許可予定者が、当該学科の募集定員に満たない場合に限り、一般選抜を実施する。
・☆について、信楽高等学校総合学科の全国募集枠で５名を限度とする。

高等学校別入学者選抜一覧表（定時制の課程および通信制の課程）

学校名	昼間・夜間および通信の別	学科	推薦選抜				特色選抜						スポーツ・文化芸術推薦選抜							一般選抜									備考
			募集枠（%）	面接	作文	実技検査	募集枠%	検査				個人調査報告書：検査	募集枠（人数）		検査					学力検査					面接	作文	実技検査	個人調査報告書：学力検査得点	
								口頭試問	小論文	実技検査	総合問題		スポーツ活動	文化芸術活動	面接	作文	実技検査	適性検査	小論文	総合問題	国語	数学	社会	理科	英語					
大津清陵（単位制）	昼間	普通																			100	100	100	100	100	100			6：4	
	夜間	普通																			100	100	100	100	100	100			6：4	
	通信	普通																			－	－	－	－	－	○			#0：10	
瀬田工業（単位制）	夜間	工業																			100	100	100	100	100				5：5	★
彦根工業	夜間	工業																			100	100	100	100	100				5：5	★
長浜北星	夜間	総合																			100	100	100	100	100				5：5	★
能登川（単位制）	昼間	普通	25		○																100	100	100	100	100				6：4	
	夜間	普通																			100	100	100	100	100				6：4	

（注意）
- 推薦選抜、および特色選抜の募集枠(%)には、スポーツ・文化芸術推薦選抜の募集人数を含む。
- スポーツ・文化芸術推薦選抜の詳細については［別表４］に示す。
- 学力検査得点と個人調査報告書の比率は、おおまかな「めやす」を示したものである。
- 面接・作文・実技検査の欄の数字は、点数化している場合の満点を示している。
- ＃について、学力検査は実施しない。
- ★について、定時制課程の特例措置あり

［別表２］

高等学校別推薦選抜の概要一覧表

学校名	課程	学科	推薦選抜					
			募集枠％	推薦要件 “求める生徒像”	面接	作文	実技検査	推薦書に記載を求める事項
堅田	全日制	普通	25	本校への入学を熱望し、学習意欲が旺盛で、次のいずれかの要件を満たす者 ａ大学等へ進学する強い意志と明確な目的意識を持ち、特進クラスでその目的を達成するため最大限の努力をする者 ｂスポーツ活動に顕著な実績を持ち、入学後も継続して部活動に意欲的に取り組む者	○			推薦要件ｂによる場合は、スポーツ活動における活動状況、出場大会名および成績・記録等。
北大津	全日制	普通	30	本校への志望動機が明確で基本的生活習慣が身についており、次のいずれかの要件を満たす者 ａ特別進学クラスで勉学に励み、大学などへの進学をめざして努力する者 ｂ国際交流に興味や関心があり、オーストラリア・ニュージーランドの姉妹校への留学なども利用し、英語の学習に意欲的に取り組み、国際理解を深めたい者 ｃ体育活動および文化活動において優秀な成績や成果を収め、入学後も部活動を３年間継続する意志を持ち、学校行事や学級活動においてリーダーシップを発揮することが期待できる者	○			体育活動、文化活動、その他の活動等についての具体的な活動内容とその成果、実績。検定、資格、表彰歴等の具体的な内容。
大津	全日制	家庭	35	専門科目を中心とした実習科目に対する意欲が旺盛で、本校志望の意志が強く、次の要件を満たす者 食物・被服・保育の分野に興味・関心があり、専門的な知識・技術を習得し、将来その分野での活躍を希望する者や、さらに高度な知識を得るため、理解を深めるために大学、その他上級学校へ進学を目指す者 部活動や生徒会活動等での活躍の実績があり、あるいは検定資格等を取得するなど、学校の活性化に寄与できる者	○	○		部活動、生徒会活動等における具体的な活動内容と成果、実績。検定、資格、表彰歴等の具体的内容。
瀬田工業	全日制	工業	50	工業学科の学習に興味・関心を持ち、それを生かして社会に貢献することを望んでいる者。また、基本的生活習慣が身についており、学校生活を意欲的に取り組む者で、次のいずれかの要件を満たす者 ａ学業成績が総合的に優れている者 ｂ体育的活動、文化的活動や生徒会活動において、優秀な成績や成果をおさめた者 ｃ卒業後、工業技術者としての専門知識を生かし、企業に就職したい者。また、理工学部関係の大学等に進学し、さらに専門性を深めスペシャリストを目指したい者	○		○	体育的活動、文化的活動や特別活動等で特に顕著な結果。
大津商業	全日制	商業	50	基本的生活習慣が身についており、商業学科の学習に強い意欲を持ち、次のいずれかの要件を満たす者 ａ将来の進路に関して明確な目的意識を持ち、その達成に向けて努力する者 ｂ体育活動において優れた能力や適性を持ち、入学後も継続して部活動に意欲的に取り組む強い意志を有する者 ｃ文化、生徒会活動に意欲的に取り組み、リーダーとして活躍が期待できる者	○	○		要件ｂによる場合は、体育活動における活動状況、出場大会名および成績・記録等。
彦根工業	全日制	工業	50	基本的生活習慣が身についており、本校志望の意志が強く、次のいずれかの要件を満たす者 ａ工業の学習に意欲が旺盛で、明確な目的意識を持つ者 ｂ体育的活動、文化的活動、および特別活動に顕著な成果を収め、引き続き意欲的に活動する意志のある者	○	○		生徒会活動および体育的・文化的活動等の具体的な成果や実績。検定資格、表彰歴等、顕著な活躍。

学校名	課程	学科	推薦選抜					
			募集枠％	推薦要件 “求める生徒像”	面接	作文	実技検査	推薦書に記載を求める事項
彦根翔西館	全日制	総合	40	学校生活に意欲的に取り組む者で、次のいずれかの要件を満たす者 a 総合学科に興味・関心を示し、将来の進路に関して主体的に探究する目的意識を持ち、その達成に向けて努力する者 b 体育的活動・文化的活動で優れた実績または優れた能力や適性を有し、入学後も部活動を３年間継続する意志を有する者	○	○		体育的活動・文化的活動で顕著な実績または優れた能力、適性を示す事項。
伊香	全日制	普通	30	基本的生活習慣が身についており、本校志望の意志が強く、学校生活に意欲的に取り組む者で、次のいずれかの要件を満たす者 a 本校での学習に強い興味・関心を持ち、学業成績が総合的に優れ、入学後も積極的に学習を続ける者 b 体育・文化・生徒会活動などの特別活動で優れた能力や適性を持ち、入学後もリーダーとして活躍が期待できる者	○			学習、体育、文化、生徒会活動、ボランティア活動などの成果。
長浜農業	全日制	農業	50	人物・学業成績ともに優秀で、基本的な生活習慣（言葉遣いや礼儀作法等）が身についており、規律ある学校生活（時間やルール等がしっかり守れる）が送れる者 本校を志望する動機・理由が明確かつ適切であり、次のいずれかの要件を満たす者 a 動物、植物、食品等についての農業学習に対する興味・関心および学習意欲を有する者 b 生徒会活動、文化的・体育的活動、クラス活動や部活動に積極的に取り組み、リーダーとして入学後も活躍できる者	○	○		生徒会活動、文化的・体育的活動、学級活動や部活動での顕著な事実、および農業学習に対する興味・関心・意欲について。
長浜北星	全日制	総合	40	総合学科の特徴を十分に理解し、高い学習意欲を持ち、次のいずれかの要件を満たす者 a 工業・商業・福祉の専門科目や普通科とは違う特色のある科目を学んだことを生かして、深めながら大学進学を希望する者 b 自己の適性を見つけて、就職したいと考える者 c 体育部、文化部、生徒会活動において優れた能力や適性を持ち、入学後も意欲的に活動したいと考える者	○	○		資格取得、部活動の実績、生徒会活動の状況。
八幡	全日制	普通	30	本校志望の意志が強く、大学等への進学を希望する者で、体育的・文化的活動および生徒会活動などにおいて成果を収めた者	○	○		取得資格、体育的・文化的活動および生徒会活動等の具体的な成果や実績。
八幡工業	全日制	工業	50	基本的な生活習慣が身についており、ものづくりや資格試験を含めた工業の学習に興味・関心があり、特別活動、部活動などの学校生活に取り組む意欲が旺盛で、次のいずれかの要件を満たす者 a 学業成績において総合的に優れている者 b 体育的活動で優れた実績、または優れた能力や適性を有し、他の模範となる者 c 文化的活動や特別活動などにおいて極めて優秀な成果を収めた者	○	○		体育的活動、文化的活動、その他の活動について、大会名・実績・貢献度など正確な実績と、資格の取得状況など。
八幡商業	全日制	商業	50	志望する動機が明白で、次のいずれかの要件を満たす者 a 商業の専門教育に対する興味・関心があり、学習意欲のある者 b 体育活動や文化活動等の特別活動において優れた能力や適性を持ち、入学後も活躍が期待できる者	○			体育的・文化的活動における顕著な成果。
草津東	全日制	体育	100	競技力の向上と本県のスポーツ振興を担う指導者等への道を目指し、意欲的に学習や部活動等に取り組み、本校の教育方針である「文武両道」を自ら実践しながら、現役で大学等の進路実現を志す者 各競技において、顕著な実績を持つ者で、意欲と能力のある者	○		○	特筆すべき運動能力。競技成績・競技実績等。学習や生活に対する意欲・向上心・目的意識。

学校名	課程	学科	推薦選抜					
			募集枠％	推薦要件 “求める生徒像”	面接	作文	実技検査	推薦書に記載を求める事項
草津	全日制	普通	30	本校入学後の高校生活について、はっきりとした目標と強い意欲を持つ者で、同時に次のいずれかの要件を満たす者 a 学業成績が優秀で、入学後も自らの進路実現に向けて意欲的に学習に取り組める者 b 体育活動に優秀な成績を収め、入学後も意欲的に取り組み活躍が期待できる者 c 文化活動、生徒会活動などに優秀な成果を収め、入学後も意欲的に活動する意志のある者	○	○		学業・特別活動、スポーツ、文化または社会とのかかわりに関する具体的な成績や活動内容など。
湖南農業	全日制	農業	50	農業（植物や食品、環境等）の学習に興味・関心があり、将来の進路実現に向け、目的意識を持って、何事にも真面目に意欲的に取り組むことができる者	○			体育・文化活動の記録。
守山北	全日制	普通	30	本校志望の意志が強く、次のいずれかの要件を満たす者 a 部活動で目標と意欲を持ち、入学後もリーダーとして活躍が期待できる者 b 学習に対して意欲的に取り組み、自分の将来の進路について、目的意識を持つ者 c 生徒会活動等で目標と意欲を持ち、入学後もリーダーとして活躍が期待できる者	○	○		体育的・文化的活動、各種検定等の取得状況、生徒会活動等での具体的な活動状況や成果。
栗東	全日制	普通	30	本校普通科を志望する意志が強く、次のいずれかの要件を満たす者 a スポーツ活動や文化活動において優れた能力を有し、本校入学後リーダーとしての活躍が期待できる者 b 学習意欲が旺盛で、本校入学後も希望進路実現に向け勉学に励むことができる者	○			スポーツ活動や文化活動における成績。生徒会活動やボランティア等の活動状況。各種検定の取得状況。
		美術	100	本校美術科を志望する意志が強く、次のいずれかの要件を満たす者 a 絵画・彫刻・工芸・デザイン等の美術的分野に興味・関心をもち、専門的な勉学を希望する者 b 美術系上級学校（美術大学等）への進学を希望する者			○	美術関係の県および市・郡以上の展覧会での記録。スポーツ活動や文化活動における県大会以上の大会における成績。
国際情報	全日制	総合	40	基本的な生活習慣が身についており、学校生活に意欲的に取り組める者 また、本校の「総合学科」の内容や趣旨を理解し、かつ、次のいずれかの要件を満たす者 a 学業成績が総合的に優れている者 b 体育・文化活動において優れた能力や適性を持つ者 c 英会話やものづくりなど、本校各系列の教育内容に合致した分野での能力や適性を持つ者	○	○		体育・文化面での活動実績、生徒会活動および取得資格・検定など顕著な活躍の成果。
水口	全日制	普通	30	学業成績が優秀であり、言葉遣いや礼儀作法がしっかり身についていて 、次のいずれかの要件を満たす者 a 大学への進学を志し、入学後は文系・理系特進クラスで学業に励む強い意志をもつ者 b 英語の学習に対して強い意欲を持ち、国際理解や地域の歴史・文化に興味・関心が高く、入学後は学業に励む強い意志をもつ者 c スポーツ活動の実績があり、入学後も部活動で競技をする意志の強い者	○	○		運動部・文化部活動での顕著な成果。検定資格。表彰歴、公的機関による派遣歴等。

学校名	課程	学科	推薦選抜					
			募集枠％	推薦要件 “求める生徒像”	面接	作文	実技検査	推薦書に記載を求める事項
甲南	全日制	総合	40	本校を志望する明確な意志があり、向上心と目的意識を持って高校生活を送れ、次のいずれかの要件を満たす者 a 自分自身の適性と能力を知り、計画的な学習が出来ること b 心身共に健全で、他の生徒の模範となり、リーダーシップが発揮できること c スポーツ・文化活動にめざましい活動をしていること	○			部活動の記録・成績・状況等。
信楽	全日制	総合	40	基本的生活習慣が身についており、本校の「総合学科」の内容や趣旨を理解し、かつ、次のいずれかの要件を満たす者 a セラミック・デザイン・美術に強い興味・関心があり、将来に対する目的意識が明確な者 b 進学等の目的意識が明確で、その達成に向けて努力する者 c 体育・文化・生徒会活動に熱心に取り組む意欲のある者	○			学習および体育・文化・芸術・生徒会活動の活動の成果。
			☆	他都道府県から志願する者で、信楽地域の伝統産業に関わるセラミック・デザインに強い興味・関心があり、将来に対する目的意識が明確な者				
野洲	全日制	普通	30	自分の将来の進路について目的意識を持ち、次のいずれかの要件を満たす者 a 学習意欲が旺盛で、何事にも意欲的に取り組む者 b スポーツ活動や文化活動において、優れた能力や適性を持つ者	○			体育的・文化的活動および生徒会活動等の具体的な成果や実績。資格等を有する者は、それを明示すること。
石部	全日制	普通	30	基礎学力と明確な志望動機があり、次のいずれかの要件を満たす者 a 学習意欲が旺盛で、希望する進路を実現するための努力を惜しまない者 b 部活動、生徒会活動、委員会活動、ボランティア活動などにおいて活躍または貢献した者 c 福祉や健康に対する強い関心と興味を持ち、将来福祉分野、健康分野に関わる仕事に就きたいと考えている者	○			部活動やボランティア活動等における具体的な活動状況や成果。
甲西	全日制	普通	30	部活動面や学習面で優秀な成績を残した者で、次のいずれかの要件を満たす者 a 部活動面は、優秀な成績を残した者で、本校で部活動を続ける意志を持つ者 b 学習面は、優秀な成績を残した者で、4年制大学への進学を希望し、本校の特進クラスで勉学に励む意志を持つ者	○			特別活動における取組み。学習活動における取組み。
高島	全日制	普通	25	基本的生活習慣が身についており、学校生活に意欲的に取り組む者で、次のいずれかの要件を満たす者 a 学業成績が優れていて、入学後も勉学に励む強い意志を持つ者 b 部活動・生徒会活動・資格取得検定等において、優れた成績や能力を持ち、入学後も活躍が期待できる者	○	○		部活動・生徒会活動等の活動実績および資格検定等における取得実績。

☆について、全国募集枠で５名を限度とする。

学校名	課程	学科	推薦選抜					
			募集枠％	推薦要件 “求める生徒像”	面接	作文	実技検査	推薦書に記載を求める事項
安曇川	全日制	普通	30	本校志望の意志が強く、基本的生活習慣が身についており、学校生活に意欲的に取り組む者で、次のいずれかの要件を満たす者 a 学業成績が優れている者 b 体育的活動や文化的活動および生徒会活動等において、積極的な取組みをしている者	○			
		総合	30	本校志望の意志が強く、基本的生活習慣が身についており、学校生活に意欲的に取り組む者で、次のいずれかの要件を満たす者 a 学業成績が優れている者 b 体育的活動や文化的活動および生徒会活動等において、積極的な取組みをしている者 c 総合学科の多様な学習内容に興味・関心および意欲を有し、特色ある選択科目の学習を通して進路希望の実現を図ろうとする者	○			
能登川 (単位制)	全日制	普通	25	学業意欲が旺盛で、本校志望の意志が強く、次のいずれかの要件を満たす者 a 学業成績が優れている者で、大学や看護・医療系等への進学を強く希望する者 b 部活動、生徒会活動などに熱心に取り組んだ者で、本校入学後もこれらの活動に意欲的に取り組む意志のある者	○			運動部、文化部活動での顕著な成果。検定資格、表彰歴、公的機関による派遣歴等。
八日市南	全日制	農業	50	本校志望の意志が強く、学習意欲が旺盛で時間やルール等がしっかり守れる者のうち、次のいずれかの要件を満たす者 a 動物、植物、食品および自然環境に興味・関心を持ち、将来本校で学んだことを生かして社会に貢献することを望んでいる者 b 生徒会、学級、文化、体育、芸術、ボランティア等の活動で顕著な成績を収め、入学後もリーダーとして活躍が期待できる者	○			生徒会、学級、文化、体育、芸術、ボランティア活動等の具体的な成果。
伊吹	全日制	普通	30	人物が優れ、学習意欲が旺盛で、入学後も体育コースまたは学力発展クラスで学ぶ意欲があり、次のいずれかの要件を満たす者 a 優れた運動能力・適性を持ち、入学後は強化指定部【陸上競技（男女）、サッカー、ホッケー（男女）、野球、バレーボール（男）、バスケットボール（女）】で活動する意志がある者 b 学習成果に優れ、将来の進路に対する目的意識が明確な者	○			部活動、生徒会、学習、芸術、ボランティア等の諸活動の成果または実績。
日野	全日制	総合	40	本校のことをよく理解したうえで、本校志望の意志が強く、学習意欲が旺盛で、次のいずれかの要件を満たす者 a 学業成績が総合的に優れている者で、本校の総合学科での学習を通じて自分の進路を達成しようと強く決意している者 b 体育的活動や文化的活動において、優れた能力や適性を持ち、入学後もその分野での力を発揮しようと強く決意している者	○			生徒会、体育的・文化的分野での活動状況とその顕著な成果。
愛知	全日制	普通	30	音楽コース、体育コース、総合類型を持つ本校の特色を理解し、学習目標が明確で志願意志が強く、次のいずれかの要件を満たす者 a 学業成績が総合的に優れている者 b 特別活動（部活動等）において顕著な実績がある者	○			学習に対する取組み状況と特別活動・部活動等での実績。
能登川 (単位制)	定時制 (昼間)	普通	25	学習意欲が旺盛で、中学校での基礎・基本を獲得しており、将来の進路に対して明確な目的意識をもっている者		○		

［別表３］

高等学校別特色選抜の概要一覧表

学校名	課　程	学科	特色選抜					
			募集枠％	本校の特色	検査の概要			
					口頭試問	小論文	実技検査	総合問題
膳　所	全日制	普通	30	国内外でリーダーとして活躍できる調和のとれた人材の育成を目指します。スーパーサイエンスハイスクールの指定を受け、日々の授業では、進路実現に必要な学力の伸長とともに、課題の発見解決、発表や議論など将来を見据えた教育を実践しています。大学との連携にも積極的に取り組んでいます。		論理的思考力、表現力、記述力等をみる。		国語、数学、社会、理科、英語の内容をもとに読解力や思考力、判断力、表現力等をみる。
		理数	50	普通科の特色に加えて、連携する大学での特別授業により、最先端の研究に触れることができます。また、県内での自然観察実習、数学や理科に関する課題研究を行います。それらによって発展的な学習を深め、科学的な探究能力を育成します。		論理的思考力、表現力、記述力等をみる。		国語、数学、社会、理科、英語の内容をもとに読解力や思考力、判断力、表現力等をみる。
東大津	全日制	普通	30	校訓の３Ｆ（Fight, Friendship, Fair play）に基づいて、日々の授業を大切にしながら大学との連携にも積極的に取り組み、生徒一人ひとりの進路実現をめざします。勉強と部活動を両立させて豊かな心と社会性を育み、変化の激しい社会を生き抜く力を身につけた、グローバル社会に貢献できる人材を育成します。		与えられた文章を理解する力、および自分の考えをまとめ、表現する力をみる。		国語、数学、社会、理科、英語の内容をもとに読解力や思考力、判断力、表現力等をみる。
大　津	全日制	普通	25	体験的な学習を重視した伝統的な教育活動を通して、豊かな知性・教養・良識を持った高校生を育成します。１年次の総合的な学習の時間による進路学習や、２・３年次の文系・理系のカリキュラム編成、大学との授業連携、家庭科目や芸術科目の選択などにより、幅広い進路実現のための実力養成に努めます。		与えられたテーマに対する問題意識の程度を評価し、さらに論理的な思考力、また文章表現力をみる。		国語、数学、社会、理科、英語の内容をもとに読解力や思考力、判断力、表現力等をみる。
石　山	全日制	普通	30	「高きを仰げ！ じっくり・しっかり　学力向上、いきいき・はつらつ　学園生活」をモットーに、自由な中にも規律のある校風のもと、勉強と部活動との両立をすすめ、しっかりした人間力を培います。一人ひとりが希望の進路を実現できる確かな学力を育むことで、未来を切り拓き世界へ羽ばたく心豊かでたくましい人材の育成をめざします。		与えられた文章等を読み、それに対する考えを記述する問題。		国語、数学、社会、理科、英語の内容をもとに読解力や思考力、判断力、表現力等をみる。
		音楽	50	「高きを仰げ！ じっくり・しっかり　学力向上、いきいき・はつらつ　学園生活」をモットーに、自由な中にも規律のある校風のもと、音楽の専門家として必要な基礎力を着実に培います。それをもとに、生涯にわたって音楽を愛好し、広く音楽文化の創造発展に寄与し、世界へ羽ばたく人材の育成をめざします。			音楽の基礎的能力および入学後、学習する専門実技の能力をみる。	国語、数学、社会、理科、英語の内容をもとに読解力や思考力、判断力、表現力等をみる。
彦根東	全日制	普通	30	創立１４０年の伝統のもと、彦根城内という恵まれた環境で学力の伸長と充実を図ります。 「自主自律」「文武両道」をスローガンに、全国レベルの部活動など、生徒は自主的な活動を行い充実した高校生活を送っています。スーパーサイエンスハイスクールの指定を受け、大学との連携にも取り組んでいます。		与えられた文章を読み、問題設定能力や問題解決能力をみる問題。		国語、数学、社会、理科、英語の内容をもとに読解力や思考力、判断力、表現力等をみる。
河　瀬	全日制	普通	25	中高一貫教育校であり、中学生から高校生まで、お互いに仲間として、安心して高校生活が送れます。また、海外短期研修等の機会を生かして、海外事情や異文化理解を深めることができます。また「一人ひとりの夢を実現させる活力ある進学校」として、きめ細かい学習指導を展開します。	１００語程度の英文を読み、英語での質問に英語で答える形式で、主に表現力やコミュニケーション能力をみる。			国語、数学、社会、理科、英語の内容をもとに読解力や思考力、判断力、表現力等をみる。

学校名	課　程	学科	特色選抜					
			募集枠%	本校の特色	検査の概要			
					口頭試問	小論文	実技検査	総合問題
長浜北	全日制	普通	30	本年度、長浜高校と長浜北高校を統合して新しい学校としてスタートした本校では、英語教育に重点的に取り組み、少人数クラスでの学習により、英語を活用できる力を伸ばす授業を行います。また、全ての教科で生徒自らが「考え」そして「発信」する力が身につく授業を行います。さらに充実した学校行事や活気ある部活動で、魅力と活力のある学校づくりをめざします。		自己の考えを論理的にまとめ、思考力・表現力をみる問題。		国語、数学、社会、理科、英語の内容をもとに読解力や思考力、判断力、表現力等をみる。
虎　姫	全日制	普通	30	知の世紀をリードする人材の育成をめざし、生徒一人ひとりの個性や能力を最大限に伸ばす、きめ細かな学習指導を展開しています。スーパーサイエンスハイスクール指定校で、大学と連携し最先端の研究に触れることもできます。勉強と部活動を両立し、第１志望の進路が実現できる伝統ある進学校です。		与えられた文章等を読み、自分の考えを論理的にまとめ、表現する力をみる問題。		国語、数学、社会、理科、英語の内容をもとに読解力や思考力、判断力、表現力等をみる。
草津東	全日制	普通	30	高校生活や将来に対する明確な目的意識をもち、英語・数学・国語等の教科学習に対する興味関心が旺盛で、「文武両道」「文武両立」をめざし、現役で４年制国公私立大学進学ができる、意欲的な生徒を育てます。		与えられた課題文を読んで、自分の考えや意見を適確に表現する力をみる問題。		国語、数学、社会、理科、英語の内容をもとに読解力や思考力、判断力、表現力等をみる。
玉　川	全日制	普通	30	「自律・友愛・進取」の校訓のもと、人間性豊かで社会に貢献できる人材の育成を目指しています。わかりやすい授業と熱心な部活動指導で両立を応援するとともに、将来の進路が切り拓けるような丁寧な指導をします。考える力、表現する力を大切にし、これからの社会を生きていくための基礎力を培います。		与えられた課題文を読み取り、自分の考えをまとめ、表現する問題。		国語、数学、社会、理科、英語の内容をもとに読解力や思考力、判断力、表現力等をみる。
守　山	全日制	普通	30	新しい出会いと発見、感動とふれあいの中、共に学び語り、時に葛藤し友情を育む。守山高校は、学習・部活動・特別活動全てを大切にし、将来に向けた生き方を指導しています。スーパーグローバルハイスクールの指定を受け、次世代リーダーの育成を目指し、充実した進路指導で夢の実現をサポートします。		与えられた課題文を読み、自分の考えをまとめることにより論理的思考力、発想力、記述力等をみる。		国語、数学、社会、理科、英語の内容をもとに読解力や思考力、判断力、表現力等をみる。
水口東	全日制	普通	30	「われらに意気と誇りあり、われらに愛と誠あり、われらに信と力あり」の精神の下、地域から世界で活躍するグローバル人材の育成を目標に、教育活動全体を通じて「考える力」、「表現する力」、「人間として大切な心」を育てます。		与えられた文章等を的確に読み取る力や自分の考えをまとめ、表現する力等をみる。		国語、数学、社会、理科、英語の内容をもとに読解力や思考力、判断力、表現力等をみる。
八日市	全日制	普通	30	「自彊不息（じきょうやまず）＊自ら努め励むこと」「自主協同」という２つの校訓に、本校の校風と伝統が集約されています。自由で伸びやかな雰囲気の中で学習活動と生徒会活動・部活動との両立を果たそうとする生徒に、確かな学力を身につける熱心な教科指導と一人ひとりの志望に応じた丁寧な進路指導を行っています。		中学校で学習した基礎的な内容について、論理的に自分の考えをまとめ、表現する力をみる問題とする。		国語、数学、社会、理科、英語の内容をもとに読解力や思考力、判断力、表現力等をみる。

学校名	課　程	学科	特色選抜					
			募集枠%	本校の特色	検査の概要			
					口頭試問	小論文	実技検査	総合問題
米　原	全日制	普通	30	「清純敦厚」の校訓のもと、授業や課外活動を通して、確かな学力と豊かな心を育みます。普通科には、「普通類型」と「英語コース」があります。「普通類型」は、文系にも理系にも対応した教育課程が特徴です。「英語コース」は、国際社会や大学進学に適応する高度な英語力を養成します。		文章や資料を的確に読み取り、論理的に思考し、適切に表現する力をみる。		国語、数学、社会、理科、英語の内容をもとに読解力や思考力、判断力、表現力等をみる。
		理数	50	県下初の理数科として設置され、多くの卒業生が科学技術者として活躍しています。充実した設備を利用して実験・実習・演習を中心とした授業を行い、自然科学を系統的に学べるように工夫しており、将来、科学技術系への進学をめざす人に最適です。理数科ならではの行事も豊富にあります。		文章や資料を的確に読み取り、論理的に思考し、適切に表現する力をみる。		国語、数学、社会、理科、英語の内容をもとに読解力や思考力、判断力、表現力等をみる。

［別表４］

高等学校別スポーツ・文化芸術推薦選抜の概要一覧表

学校名	課程	学科	スポーツ・文化芸術推薦選抜									
			競技部門種目	募集枠	推薦要件、および実技検査の概要	面接	作文	実技検査	適性検査	小論文	総合問題	推薦書に記載を求める事項
河　瀬	全日制	普通	吹奏楽	５名以内	【推薦要件】 中学校で吹奏楽部に所属し、吹奏楽コンクールやアンサンブルコンテストに出場経験があり、楽器演奏に興味・関心、意欲が高い者。また、本校吹奏楽部に所属し、演奏技術や能力を高めようとする意志と、学習に対する意欲を備えた者 【実技検査】 楽器演奏の実技により、演奏の基礎的な技能や能力を検査する。	○		○			○	・中学校での吹奏楽部の活動実績と推薦される者の果たした役割 ・演奏可能な楽器と演奏程度
彦　根 翔西館	全日制	総合	陸上競技	男女10名以内	【推薦要件】 明確な志望動機があり、入学後も本校陸上競技部に所属し、３年間継続して活動する強い意志があり、意欲的な高校生活を送ることが期待される者で、次のいずれかの要件に該当する者 ａ全国中学校総合体育大会、国民体育大会、ジュニアオリンピックのいずれかの大会出場者 ｂ近畿中学校総合体育大会出場者 ｃ県中学校総合体育大会６位以内入賞者 【実技検査】 陸上競技に関する指定種目の中から２種目を選択し、競技能力を検査する。	○		○				・中学校在学中の学習や生活についての所見 ・中学校在学中の競技成績、競技実績等の記録
虎　姫	全日制	普通	英会話（ESS）	５名以内	【推薦要件】 探究心旺盛で、議論や質疑に積極的に取り組むことができる者。また、英語で話すこと、ディベート等に興味を持ち、本校 ESS に加入して活動する意志をもつ者。かつ、実用英語技能検定準２級以上（平成 28 年 12 月末までに取得しているもの）の資格を有する者 【実技検査】 英語による面接形式のスピーキングテスト。試験官による英語での質問に、英語で解答する形式。事物の説明等を求める質問を通じて、英語の語彙力や表現力を問う。			○		○	○	実用英語技能検定取得状況（平成 28 年 12 月末までに取得している準２級以上のもの）
長浜北星	全日制	総合	水球	男子４名以内	【推薦要件】 基本的生活習慣が身についており、総合学科の特徴を十分に理解し学習意欲をもち、入学後は水泳部に所属し活動する者で、次のいずれかの要件を満たす者 ａ優れた運動能力や適性をもつ者で、意欲的に水球に取り組む強い意志がある者 ｂスポーツ活動に実績があり、入学後も活躍が期待できる者 【実技検査】 100mを２泳法（平泳ぎ 50m、自由形 50m）で泳ぎ、競泳時間を計測しフォームを審査する。	○		○				・新体力テストの結果 ・大会の出場、成績の記録

※総合問題は、当該校における特色選抜の総合問題と同じものとする。
※平成 29 年度入学者選抜においては、適性検査の実施はない。

学校名	課程	学科	スポーツ・文化芸術推薦選抜									
			競技部門種目	募集枠	推薦要件、および実技検査の概要	面接	作文	実技検査	適性検査	小論文	総合問題	推薦書に記載を求める事項
八幡工業	全日制	工業	剣道	男子５名以内	【推薦要件】 剣道二段を有し、学習意欲が旺盛で、入学後剣道部の活動を継続する意志をもち、次のいずれかの要件を満たす者 ａ全国中学校総合体育大会　出場 ｂ近畿中学校総合体育大会　出場 ｃ県中学校春季総合体育大会　団体ベスト８ 　または個人ベスト８ ｄ県中学校夏季総合体育大会　団体ベスト８ 　または個人ベスト８ ｅ県中学校夏季総合体育大会各ブロック大会個人ベスト４ ｆ県中学校秋季総合体育大会各ブロック大会個人ベスト４ 【実技検査】 素振り、切り返し、基本技、応じ技、および稽古（剣道用具は各自持参とする。）	○		○				・大会の出場、成績の記録 ・剣道の段位（平成 28 年 12 月末までに取得しているもの）
草津東	全日制	体育	剣道	男子３名以内	【推薦要件】 競技力の向上と本県のスポーツ振興を担う指導者等への道を目指し、意欲的に学習や指定競技の部活動（陸上競技部、サッカー部（男子）、剣道部）に取り組み、本校の教育方針である「文武両道」を自ら実践しながら、現役で大学等の進路実現を志す者 各指定競技において、顕著な実績を持つ者で、強い意欲と高い運動能力のある者 【実技検査】 実技では、Ⅰ器械体操、Ⅱ陸上競技、Ⅲ球技、Ⅳ武道の各領域に設けられた９種目の中から、３種目（同じ領域内を除き、受検する指定競技１種目は含む）を選択し、基本的な運動能力を検査する。	○		○				・各指定競技に適した特筆すべき運動能力、競技成績・競技実績等 ・学習や生活に対する意欲・向上心・目的意識
			剣道	女子３名以内								
			陸上競技	男女７名以内								
			サッカー	男子７名以内								
栗東	全日制	普通	体操	男女２名以内	【推薦要件】 学習意欲が旺盛で、希望進路実現に向け勉学に励み、スポーツ活動においてリーダーとしての活躍が期待できる者で、それぞれの競技において次の要件を満たす者 （体操） 体操競技において近畿大会や全国大会に出場経験をもち、入学後は本校体操部で活動する強い意志をもつ者 （レスリング） レスリングや柔道などの経験があり、入学後は本校レスリング部で活動する強い意志をもつ者 （ソフトボール） ソフトボールや野球などの経験があり、入学後は本校ソフトボール部で活動する強い意志をもつ者 【実技検査】 競技に必要な基本的な技能や技術をみるための検査	○		○				県大会以上の大会（正式名称記載）における成績
			レスリング	男女２名以内								
			ソフトボール	男子２名以内								
		美術	美術・工芸	３名以内	【推薦要件】 本校美術科を志望する意志が強く、次のすべての要件を満たす者 ａ絵画・彫刻・デザイン等の美術分野に興味・関心をもち、自らの進路実現に向けて、専門的な勉学を希望する者 ｂ美術・工芸分野の県以上の展覧会で、顕著な実績を有する者 【実技検査】 鉛筆によるデッサン	○		○				・美術関係の県および市・郡以上の展覧会（正式名称記載）での記録 ・文化活動やスポーツ活動における県大会以上の大会における成績

学校名	課程	学科	スポーツ・文化芸術推薦選抜									
			競技部門種目	募集枠	推薦要件、および実技検査の概要	面接	作文	実技検査	適性検査	小論文	総合問題	推薦書に記載を求める事項
水　　口	全日制	普通	ライフル射撃	男女２名以内	【推薦要件】 学業成績が優秀であり、言葉遣いや礼儀作法がしっかり身についていて、次のいずれかの要件を満たす者 ａスポーツ活動で優れた実績または優れた能力や適性を有し、入学後ライフル射撃部に所属し、３年間継続して積極的に活動する意志を有する者 ｂ指定競技種目への強い関心を持ち、入学後ライフル射撃部に所属し、３年間継続して積極的に活動する意志を有する者 【実技検査】 基本的な体幹バランスをみるための軽い運動検査、および用具を用いての基本動作確認、実射検査を実施し、ライフル射撃競技に必要な適性等を測る。	○		○				・特筆すべき運動能力、競技成績・競技実績、または優れた能力・適性を示す事項 ・学習や生活に対する意欲・向上心・目的意識
信　　楽	全日制	総合	美術・工芸	５名以内	【推薦要件】 基本的生活習慣が身についており、本校総合学科のセラミック系列・デザイン系列の内容や趣旨を理解し、次のすべての要件を満たす者 ａ美術または工芸分野で郡・市・県の展覧会等で入選以上の成績を収めた者 ｂ系列選択の際にセラミック系列・デザイン系列を選択する者 ｃ将来に対する目的意識が明確である者 【実技検査】 与えられた課題についての鉛筆デッサンを実施する。	○		○				・美術または工芸分野での郡・市・県の展覧会等における入選以上の成績の具体的な内容 ・美術の成績と美術に取り組む姿勢に関する具体的な内容 ・美術または工芸分野への興味・関心・意欲や高校卒業後の進路希望
野　　洲	全日制	普通	サッカー	男子10名以内	【推薦要件】 本校サッカー部の活動を３年間継続する意志と学習に対する意欲をもち、次の要件のいずれかまたは複数を満たす者 ａ県の選抜チームや県トレセンに選ばれて活動していた者 ｂ中体連主催の大会で県ベスト８以上の成績を収めたチームの正選手として出場した者 ｃサッカー協会主催の大会で県ベスト 16 以上の成績を収めたチームの正選手として出場した者 【実技検査】 ・運動能力とサッカーの基本技術の簡単な測定 ・個人戦術やグループ戦術の理解度をはかる模擬ゲーム	○		○				・個人として選抜された経歴やトレセンの経歴 ・チーム（校外を含む）としての成績（正選手であること） ・得意なポジション ・新体力テスト 50ｍ走の記録 1500ｍ走またはシャトルランの記録 ・本校入学後のサッカー部活動に対する意欲

学校名	課程	学科	スポーツ・文化芸術推薦選抜									
			競技部門種目	募集枠	推薦要件、および実技検査の概要	面接	作文	実技検査	適性検査	小論文	総合問題	推薦書に記載を求める事項
八日市南	全日制	農業	カヌー	男女 ３名以内	【推薦要件】 本校志望の意志が強く、学習意欲が旺盛で時間やルール等がしっかり守れる者のうち、次のすべての要件を満たす者 ａ県、市町やカヌー競技団体が主催するカヌー競技会に参加している者、または県、市町やカヌー競技団体が主催する競技を目的としたカヌー教室等に参加した者で、入学後も３年間カヌー部の活動を続ける意志があり、リーダーとして活躍することが期待できる者 ｂ動物、植物、食品および自然環境に興味・関心をもち、将来本校で学んだことを生かして社会に貢献することを望んでいる者 【実技検査】 運動能力を測る検査（シャトルラン、握力等）および競技力を測る検査（エルゴメーター、パドリングフォーム等）	○		○				県、市町やカヌー競技団体が主催する競技を目的としたカヌー教室等に参加した証明やカヌー競技の活動証明、顕著な競技実績
伊　吹	全日制	普通	ホッケー	男子 ５名以内	【推薦要件】 次のすべての要件を満たす者 ａホッケー競技において、次のような顕著な実績をもつ者で、入学後も活躍が期待でき、意欲と能力のある者 ・U-16 日本代表選出 ・全国大会または同等以上の大会出場 ・近畿大会等における上位の成績 ｂ意欲的に学習や部活動等に取り組み、現役で大学等の進路実現を目指し、本県のスポーツ振興を担う指導者等への道を志す者 【実技検査】 基礎的な体力、運動能力およびホッケーの基本技術を測る検査	○		○				・競技成績・競技実績等 ・学習や生活に対する意欲・向上心・目的意識
			ホッケー	女子 ５名以内								
日　野	全日制	総合	レスリング	男女 ５名以内	【推薦要件】 本校志望の意志が強く、学習および部活動に取り組む意欲が旺盛で、次のすべての要件を満たす者 ａ入学後はレスリング部に入部し、３年間活動する強い意志のある者 ｂ優れた運動能力・適性を持ち、入学後は体育的活動のリーダーとして活躍できる者 【実技検査】 基本的な体力、運動能力を測定する検査	○		○				運動部活動の競技名・活動内容・実績等、または学校外における体育的活動の競技名・活動内容・実績等、およびその活動における取組の様子